

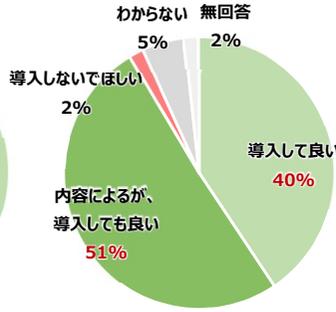
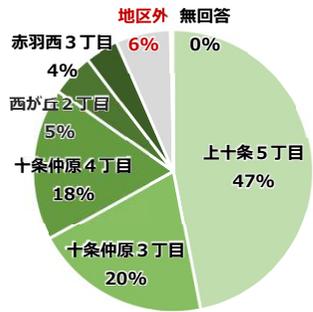
■アンケート回収結果（令和6年1月17日に配布）



1. 有効配布数	2. 回収数（回収率）
地区内3,215票（ポスティング）	地区内750票（23%）
地区外 364票（郵送）	地区外 51票（14%）
合計3,579票	合計801票（22%）
	※うちWEB回答は97票
	合計から無回答2票を除く

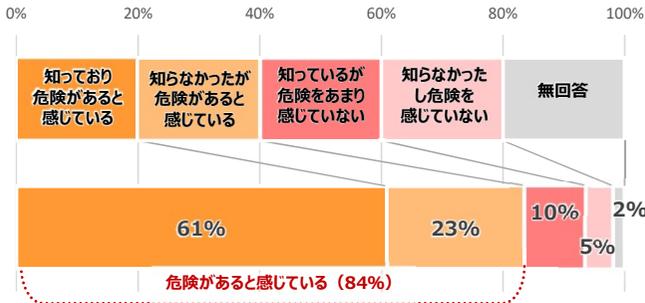
■住まい

■地区計画の導入意向

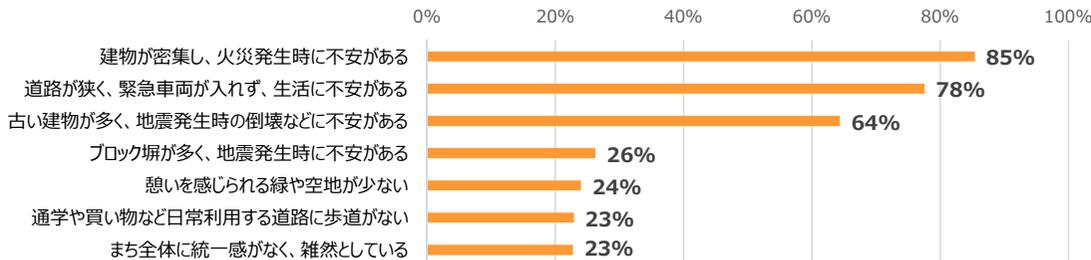


■十条北ブロックのまちの状況をどうみる

1. 十条北ブロックは、地震などの災害が起こった際に、甚大な被害が出るのが予想されるが、このことについて知っていたか

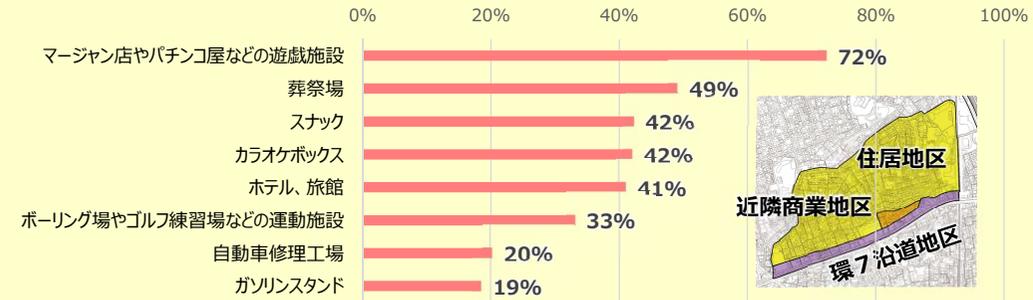


2. 十条北ブロックのまちとしての現状について、どのようなところに問題を感じているか

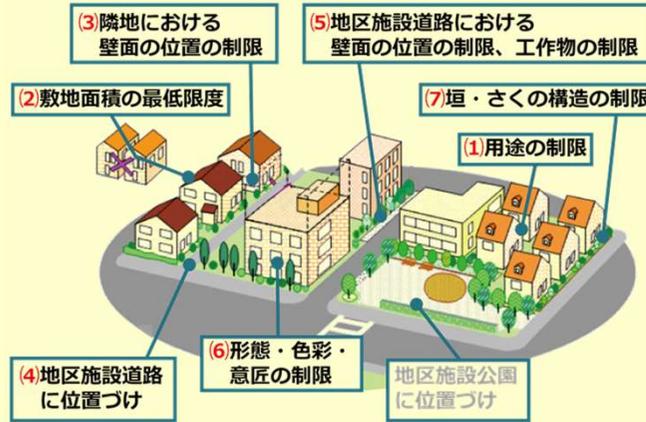
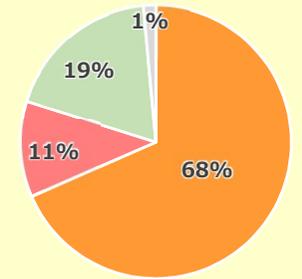


■地区計画の導入による制限の意向

(1) 良好な住環境を維持するため、近隣商業地区と環7沿道地区で建築を制限したい建築物の用途がある



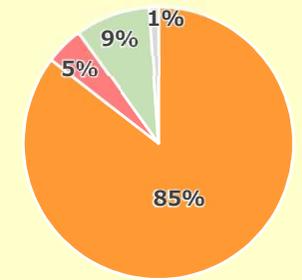
(2) 近隣商業地区と住居地区に、敷地の最低限の面積を65㎡としたい



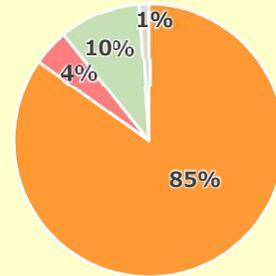
円グラフの凡例

- 制限した方がいい
- 制限しなくていい
- どちらでもいい
- 無回答

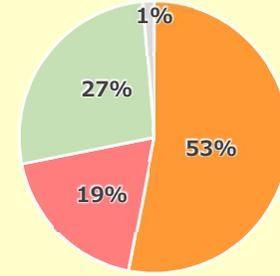
(3) 隣地における壁面の位置を最低でも40cmにしたい



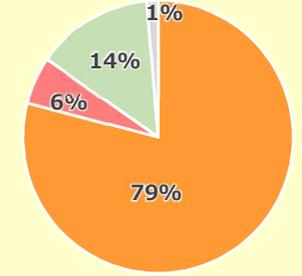
(4)と(5) 主要生活道路A・C路線の空間確保のため、新たに建築する場合は道路中心線から3m内に建築物が突出しないよう、地区施設道路に位置づけ、壁面の位置と工作物の制限をしたい



(6) 良好な住環境を保つため、外壁の色は落ち着きのある色とし派手な看板を制限したい



(7) 家の周りを新たに囲う場合は、背の高いブロック塀などの設置を制限し、生垣や透視可能なフェンスとしたい



※各グラフの数字は、四捨五入による端数を調整していないため、内訳と計は必ずしも一致しません。